

Super

3

令和5年2月13日
立川市立第三小学校
校長 田村 聡

雪がとけて、川に…、もうすぐ春かな

土、日と暖かく、積もっていた雪が一気になりました。大きな混乱もなく終わってよかったです。今日は月曜日、新しい1週間の始まりです。春は、まだ遠くにいそうです。



今日の全校朝会では、6年生が「1日1日を大切にしていましょう」と呼び掛けてくれました。6年生にとっては小学校生活最後に向けて、下級生にとっては現学年の最後に向かっての日々を大切に過ごしてほしいということでした。

子どもたちには

『少年易老学難成 一寸光陰不可軽』
といたたいです。

この後、養護の渡辺先生から今月の保健目標である「心の健康について考えよう」についての講話がありました。



そして最後に、2年生から「三小郵便局」の開設についてお知らせがありました。「もらってうれしくなる手紙、ぜひ返事も出してくださいね」というお知らせでした。

2年の国語の教材にガマ君とカエル君の手紙に関する教材があります。手紙をカタツムリの郵便屋に任せたから、ちっとも届かないといった話です。私は初任の時に2年生を担当しました。国語の教材に、たしか題名が「手紙をください」といったものがありました。ポストの前



で友達からの手紙を待っているカエル君が、主人公の僕に向かって「手紙を出してみた」と告げました。「どうせ返事なんか来ないよ」と答えた翌日、カエル君はいなくなりました。

ポストを開けてみると「手紙をください」と書かれたはがきが1枚。「そうか、カエル君は僕のことを友達として手紙がほしかったのだ」と気が付いた、といったいい話だったのに、あの頃の私は浅はかにも「先生もカエルと話ができるよ」なんて与太を飛ばして、台無しにしてしまったことを今も悔いています。自分の失敗として忘れられないでいます。

校長室にもポストがかかりました。「だれかぼくに手紙をください」



今年も、立川学園から2年生の友達と一緒に学習をしに来てくれました。もうすぐ3年生、ひき続きよろしくお祈いします。みんなで楽しみに待っています。

今日の5年、「錦を飾る」の子どもたちです。大切な作品を抱えてカサをさす。故郷に錦を飾らんとするのは、昔も今もなかなか難しいものです。



この1年間のクラブ活動の様子を伝える発表会を行いました。昨年と同様に動画による紹介となりました。3年生は来年からクラブ活動に参加します。どのクラブにしようかなど、この動画が検討材料になります。



こんな感じで、動画配信されていきました。一番左の二人はPV風に仕上がっていました。